

Title	編集後記
Sub Title	
Author	白井
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1962
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.55, No.3 (1962. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	社会思想史研究特集
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19620301-0114

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

次号目次

論説

生産力の発展と資本制生産の
「内的諸矛盾の開展」……………井村喜代子
擬制資本の論理……………飯田裕康

資料

ジョン・フランシス・ブレイ(四)……………遊部久蔵
十八世紀フランスの分益制……………渡辺國廣
東独における宗教改革と
農民戦争研究の現状……………寺尾誠

書評

O. D. ダンカン他著『統計地理学』……………高橋潤二郎

新刊紹介

前号目次

論説

第一インターナショナルと
イギリス労働組合運動……………飯田 鼎
経済発展段階と所得分配……………丸尾直美
設備投資函数に関する基礎的考察……………高橋房二

資料

ジョン・フランシス・ブレイ(二)……………遊部久蔵
絶対王政の土地問題……………渡辺國廣
——ノルマンディにおける農業改革の展開——

書評

S. B. リンダー著
『貿易と経済構造変化に関する一試論』……………深海博明

新刊紹介

編集後記

最近の諸科学はあまりにも専門化して統一した目標を喪失し、哲学もまた、不毛と貧血とスコラ的な現実逃避から容易に脱することができない。凡俗なマルクス経済学者は解釈論争に追われ、現状分析家は現実の前にならずくまっして、立上る気力すら感じられない。そんな時に、今日の思想的混迷に対して、社会思想史研究の果すべき役割は極めて大きく、自由に空想の羽をのばせるのは、思想家の特権ともいべきだろう。過去の偉大な思想は全てその時代における冒険であり、冒険のエネルギーだけが歴史を前進させるものであった。芸術を味わい理論を学ぶ場合にも、既成概念に反抗する果敢なエネルギーに先ず注目すべきである。陽春三月、多くの卒業生が本号を手三田の山から果立つてであろう。その際にいかに巧みに既成秩序の中に順応するかという技術ではなく、いかに歴史の創造に主体性をもって参加するかということを常に念頭にしてほしい。人類の叡智の所産たる思想史こそ、そのために無限の材料を提供する。特に未来を担う卒業生のために、この特集号と共に次のタゴールの詩を贈ろう。

心に恐怖なく、頭を高く上げ、
知識は自由であり、
世界が狭い壁に切りさかれることなく、
言葉は真理の深みから現われ、
たゆみない闘いが、完成に向って腕をのびし、
理性の明晰な流れが、死せる慣習の砂漠の中で道を見失うことなく、
心は、絶えず広がる思想と行動の中で前進する。
——
「父よ、この自由の天国にむかって、
わが祖国をめざめしめよ。」

——「ギタンジャリ」より——
(白井)

昭和三十七年三月一日 発行

◎三田学会雑誌 第五十五巻 第三号

定価 九〇円(送料二円)

編集兼 慶應義塾経済学会
発行人 代表者 山本 登

印刷者 東京都港区芝三田豊岡町八番地
図書印刷株式会社
安 倍 七 郎

半カ年予約購読料(送料共) 五四〇円
一カ年 " " 一〇八〇円

御希望の方は左記へ購読料を添え御申込み下さい。

発売所 東京都高輪局区内三田綱町一番地
慶 應 通 信
振替口座番号 東京一五五四九七